

旅館、民宿を避難所に

17日、総額1億2千万円を負担する専決処分を承
けた。同町議会が
さらに受け入れ数を増や
れる態勢を取っており、
そつと宿泊施設の借り入
れを決めた。同町議会が
同町は公民館などの避
難所に970人を受け入
る。1人3千円で引き受
けられ、宿泊施設
を負担する。避難者には
タオルや歯ブラシを用
意。入湯税も減免し町営
浴場を無料で使える。

東日本大震災の被災者を受け入れるため湯沢町は17日、町内のホテルや旅館、民宿などの宿泊施設を避難所として借り上げ、宿泊料を負担することを決めた。避難者は1泊3食付き、無料で最長30日間滞在できる。約千人を想定し、20日から4月25日まで実施する。

同町が県を通じて避難者を受け入れ、宿泊施設

湯沢温泉旅館組合の富
井松一組合長は「震災で
が出て部屋は空いてい
る。1人3千円で引き受
けられる。年寄りや子ども連れを優
先的に回してほしい」と

認めた。湯沢温泉旅館組合の富
井松一組合長は「震災で
が出て部屋は空いてい
る。1人3千円で引き受
けられる。年寄りや子ども連れを優
先的に回してほしい」と

湯沢 無料で最長30日間

20日から 70軒町が借り上げ

けるのは大変だが、助け合っていくのが大事。お年寄りや子ども連れを優先的に回してほしい」と話した。